

建設工事等の契約の内容に係る情報の公表

※契約締結日の属する年度の次年度以降に、契約金額の変更を伴う契約の変更を行った案件について掲載しています。

発注機関：危機管理政策課

工事(委託)番号	工事(業務)名	施工場所	工事(業務)種別	契約の相手方の商号又は名称	契約の相手方の住所	契約締結日(変更契約締結日)	施工(履行)期間	契約金額(円)	工事(業務)概要	変更理由	変更回数
危政シ工第2号	岐阜県防災情報通信システム白川中継所整備工事	岐阜県大野文白川村馬狩字幅上地内	電気通信工事	和光通信株式会社	岐阜県岐阜市菅生七丁目3番24号	令和3年10月22日	令和3年10月22日～令和4年11月30日	143,638,000	令和2年度の雪崩被害により白川中継所が損壊し、白川村近辺において150MHz帯及び260MHz帯の移動系無線の使用ができなくなったから無線機能を回復させるために白川中継所を再整備する。 <局舎建設等工事> ・旧局舎解体撤去 ・新庁舎建設 構造：鉄筋コンクリート造 階数：2階建て 延べ床面積：41.60m <sup>2</sup> 建築面積：22.87m <sup>2</sup> <電気通信等工事> ・260MHz帯基地局設備 ・150MHz帯基地局設備 ・電源設備(非常用発電機(10kVA)含む)	—	(当初)
						令和4年11月18日		144,230,900	・建物基礎部の柱状改良における径と本数を変更 径：φ600mm → φ800mm 本数：14本 → 12本 ・交流分電盤の主開閉器を変更 主開閉器：100AF/75AT → 100AF/60AT ・防草シートの施工を追加 防草シート：0m <sup>2</sup> → 43.4m <sup>2</sup> ・施工日数と固化材使用料を変更 施工日数：2日 → 3日 固化材使用料：14t → 26t ・空中線柱のコンクリート基礎の変更 空中線柱基礎：土壌の転圧 → コンクリート	(1)発注後に発生した外的条件によるもの(カ その他やむを得ない外的条件による場合) ・建築事務所からの指摘に基づき、建物基礎部の柱状改良について、径と本数を変更した。 ・電力会社と適切な電気容量で受電契約するため、交流分電盤の主開閉器を変更した。 ・他の中継所に合わせ、防草シートの施工を追加した。 (2)発注時に確認が困難な要因によるもの(ウ 土質・地質の確認に基づく場合) ・地中の障害物や土質の影響により、施工日数と固化材の使用料が増加したため、実績に合わせて変更した。 (2)発注時に確認が困難な要因によるもの(ク その他確認困難な要因、誤測等やむを得ない場合) ・空中線柱の基礎について、土壌の転圧を深さ8mまで行うのは難しいため、コンクリート基礎を変更した。	1回目(最終)